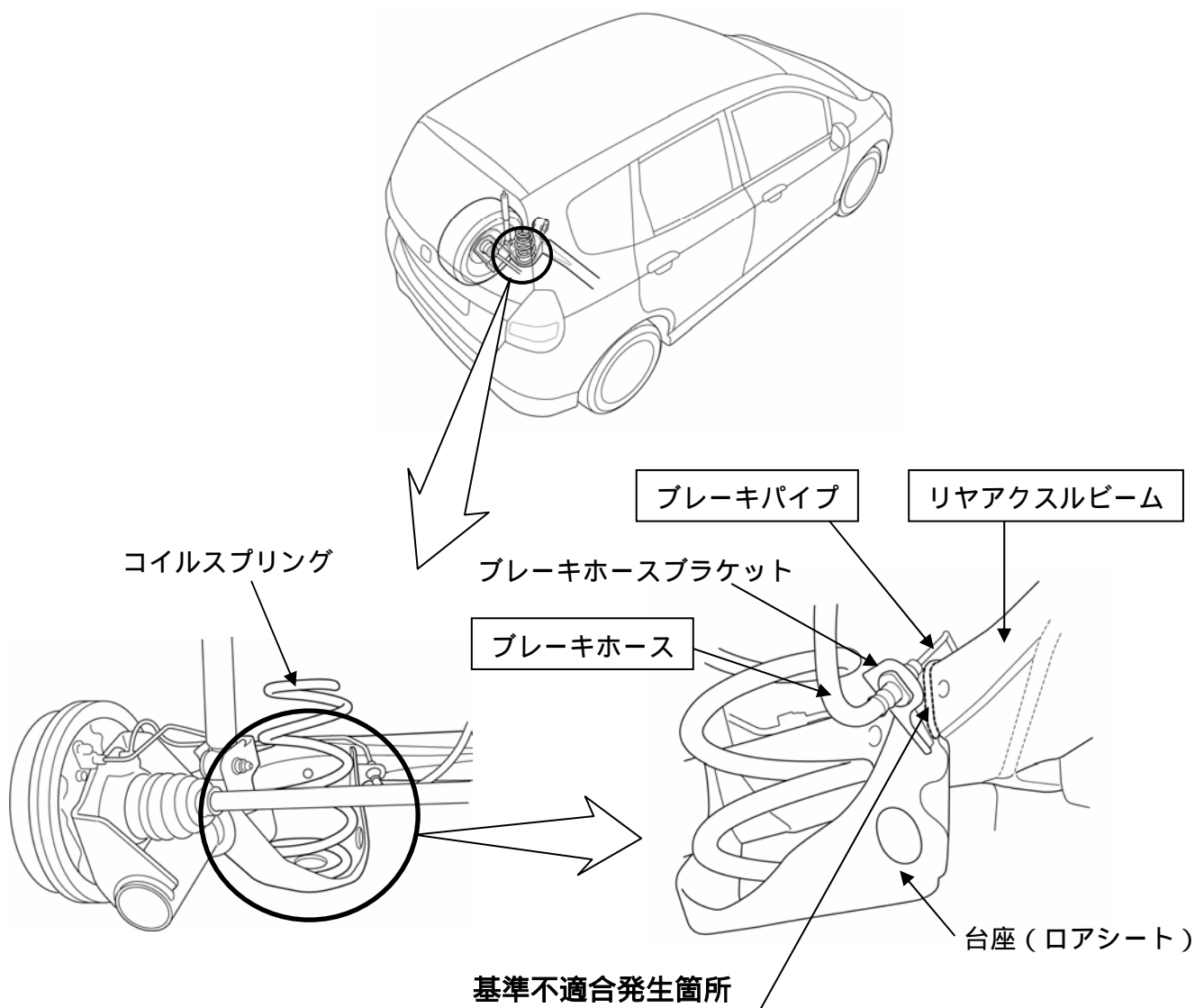




後輪緩衝装置のコイルスプリングの台座（ロアシート）とリアアクスルビームとの溶接が不十分なため、走行中の振動等により、当該溶接部が剥れ台座が傾き、台座に固定されているブレーキパイプがリアアクスルビームと干渉するものがある。そのため、そのまま走行を続けるとブレーキパイプが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、リアアクスルビームの製造番号を点検し、該当するものはリアアクスルビームを良品と交換する。また、当該溶接部に剥れがあるものは、ブレーキパイプ及び、ブレーキホースを新品と交換する。

注： は交換部品を示す。